

朝日町山崎地区小在池地内において、「山崎地区かるさる大作戦」 が開催されました。

平成 29 年 8 月 27 日（日）、朝日町山崎地区小在池地内におきまして、「山崎地区かるさる大作戦」が開催され、新川農林振興センターからは 2 名が参加し、カマを使って共に汗を流しました。

「かるさる大作戦」は、里山（民家付近の山裾）の下草を刈ることで見通しを良くし、クマやサル、イノシシなどの有害鳥獣が民家に出没しにくくすることを目的として、平成 8 年から毎年開催されているものであり、今年で 12 年目となりました。

早朝の 6 時 30 分という時間にもかかわらず、地元住民を中心に約 100 名もの参加があり、皆さんは刈払機やカマを使って下草刈りに汗を流し、約 1 ha の大面積を 1 時間程度で終わりました。

当地区は、水と緑の森づくり税「県民による森づくり提案事業」を活用してこの活動を行っており、地区住民が一体となって森づくり活動に取り組む優良事例の一つとして末永く継続されることを願っております。



(開会式の様子)



(草刈作業と休憩中の様子)